

聖マリア病院を過去に受診された皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容は、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会において承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自身の診療情報等を研究目的に利用して欲しくない場合や、研究について詳細をお知りになりたい場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題	橈骨遠位端骨折術後患者における退院後早期の上肢機能に関連する因子の検討
② 実施予定期間	承認後～2025年4月1日
③ 対象者	橈骨遠位端骨折と診断され、手術を施行された方のうち、術後から外来リハビリまで当院で受けられた方
④ 対象期間	2020年4月～2025年4月
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院
⑥ 対象診療科	整形外科
⑦ 研究責任者	吉瀬 陽（リハビリテーション室所属）
⑧ 使用する資料等	診療録より下記のデータを調査します。 基本情報：年齢、認知症の有無、性別、骨折型（AO分類）、合併骨折の有無、合併症の有無、入院期間、CRP値 手術に関して：手術時間（駆血時間含む）、受傷から手術までの期間、内視鏡の有無 リハビリに関して：手指・手関節・前腕関節可動域、安静時・運動時の疼痛、運動恐怖感、痛みの破局的思考、リハビリ実施期間
⑨ 研究の概要	今回の研究は、橈骨遠位端骨折術後の方を対象に、手術直後の患肢の状態・心理的状态を評価し、退院後日常生活での上肢機能の制限と関連している因子を調査することを目的としています。手術直後より退院後日常生活での上肢機能の制限と関連している因子を把握することが可能であれば、今後の治療介入の指標として有益な情報になると考えられます。
⑩ 研究計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で入手または閲覧出来ます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先までご連絡ください。
⑪ 結果の公表	学会や論文などで発表します。
⑫ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究をする際も、個人が特定できる情報は使用せず、独自の番号で管理します。学会等での発表でも個人を特定できる情報は使用しません。
⑬ 知的財産権	社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院
⑭ 研究の資金源	なし
⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません
⑯ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 リハビリテーション室 吉瀬 陽 TEL：0942-35-3322